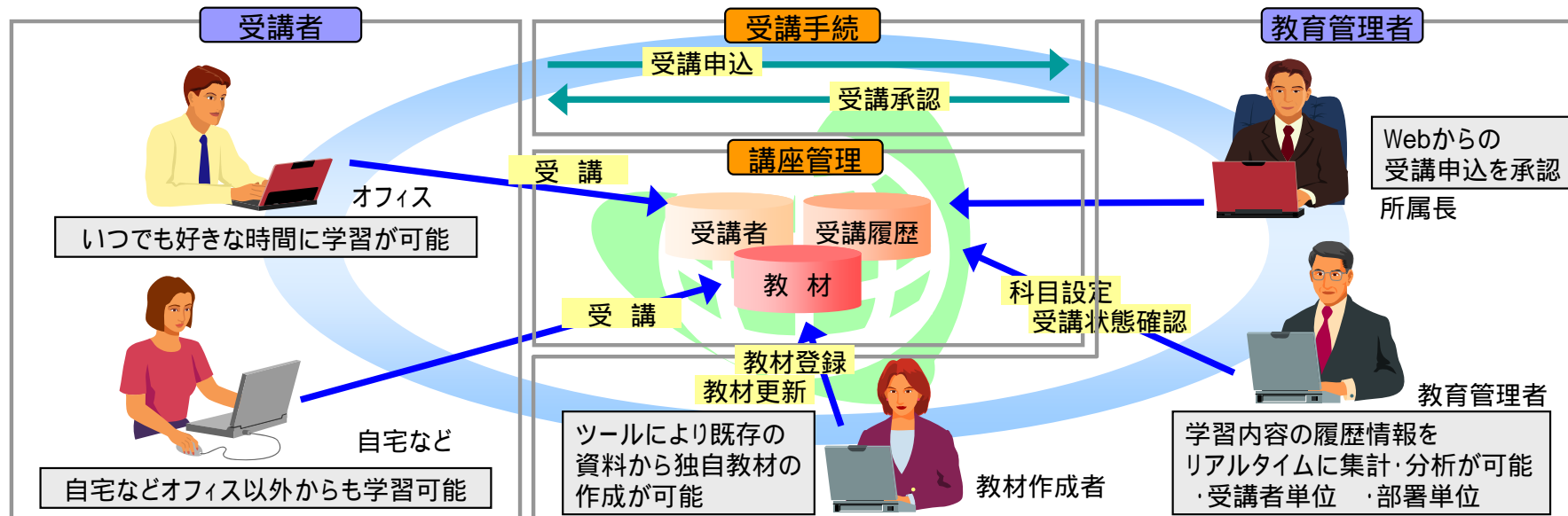


集合研修の実施による社員の移動負担を削減。移動時に排出されるCO₂を削減するとともに、配布用テキストのペーパーレス化も図れます。



コンプライアンス教育をはじめ、システム技術者教育やOA教育、新入社員教育などの豊富なコンテンツメニューをご用意。業務教育や商品知識教育などの個別コンテンツも作成致します。

CO₂の削減効果シミュレーション

[前提] 毎月、東京本社に札幌、仙台、名古屋、大阪、広島、福岡の各支店から社員3名が出席し、出席者にA4紙100枚(400g)のテキストを作成して実施する研修を、「BusinessStudyMate」で実施した場合。

各支店 本社間の移動によるCO₂の排出量: 約518.0kgCO₂ 1 × 3名 × 12ヶ月 = 約18,648.0kgCO₂/年

会議資料作成によるCO₂の排出量: 0.4kg × 2.64 (CO₂排出の原単位 2) × 21名分 × 12ヶ月 = 約266.1kgCO₂/年

+ = 約18,914.1kgCO₂/年 **年間約18.9tのCO₂を削減!!**

1 札幌及び福岡からは航空機(CO₂排出量: 110g/km)、その他の都市からは新幹線(CO₂排出量: 19g/km)にて移動した場合を想定。

2 環境省「温室効果ガス排出量算定に関する検討結果」より出典